

請負についての入札公告

国立大学法人大阪大学において、次のとおり一般競争入札に付します。

1. 調達内容

- (1) 件名 大阪大学総合情報通信システム(ODINS) 休日等におけるセキュリティ対応業務
- (2) 履行期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日
- (3) 履行場所 国立大学法人大阪大学(吹田キャンパス)または大阪大学総合情報通信システム(以下、「ODINS」という)への通信制御が可能な場所

(4) 入札方法

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2. 競争参加資格

- (1) 国立大学法人大阪大学契約規則第7条及び第8条の規定に該当しない者であること。
- (2) 国の競争参加資格(全省庁統一資格)又は、国立大学法人大阪大学の競争参加資格のいずれかにおいて、令和8年度に近畿地域の「役務の提供等」のA、B、C又はDの等級に格付けされている者であること。
- (3) 本調達に係る請負業務の要求要件は次に示すとおりである。
 1. アラートを受けてから1時間以内にインシデントのハンドリングに着手すること。
 2. 攻撃・感染の痕跡の詳細分析や高度な調査(デジタルフォレンジック、ネットワークログ解析、パケット解析等)を行い、原因・侵入手法を特定することができる体制を有すること。
 3. インシデントの通知は、アラートが発生してから、原則として4時間以内とすること。
 4. 国内大学に対してセキュリティオペレーション(マルウェア等に起因する不正な通信や脆弱性を狙った攻撃等の監視、分析、遮断業務等)を運用した実績を有すること。
- (4) 従事する技術者の要求要件は次に示すとおりである。
 1. 業務要員のうち、1名以上は情報処理安全確保支援士相当の資格を有すること。
 2. 業務要員のうち、1名以上はLinuxのシステム運用に携わる職務経験を3年以上有すること。
 3. 全ての業務要員はIPネットワークシステムに携わる職務経験を3年以上有すること。
 4. CISSP資格を有するセキュリティ技術者を実施体制に組み込み、体制の中から業務要員のリーダー1名を選定すること。

3. 競争執行の場所等

- (1) 契約条項を示す場所、国立大学法人大阪大学競争入札加入者心得の交付場所並びに問合せ先
〒567-0047 茨木市美穂ヶ丘5-1
国立大学法人大阪大学情報推進部情報企画課会計係
電話 06-6879-8980
- (2) 国立大学法人大阪大学競争入札加入者心得の交付方法
本公告の日から上記3(1)の交付場所にて交付する。
- (3) 競争参加資格を証明する書類(上記2、別紙1)及び入札書の受領期限並びに提出場所
令和8年3月12日 17時15分(郵便により提出する場合には受領期限までに必着のこと。)
国立大学法人大阪大学情報推進部情報企画課会計係

- (4) 開札の日時及び場所
令和8年3月13日 10時30分
大阪大学 D3 センター 吹田本館1階小会議室

4. その他

- (1) 入札保証金及び契約保証金 免除
ただし、落札者が契約の締結をしないときは、違約金として落札金額の100分の5に相当する金額を大阪大学に支払わなければならない。
- (2) 入札の無効
本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書、その他国立大学法人大阪大学契約規則第22条第1項各号に掲げる入札書は無効とする。
- (3) 競争参加資格の確認のための書類 別紙1により作成する。
- (4) 契約書作成の要否 要
- (5) 落札者の決定方法
本公告に示した役務を履行できると契約権限者が判断した入札者であって、国立大学法人大阪大学契約規則第14条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。
- (6) 入札書を直接提出する場合は封筒に入れ封印し、かつ、その封皮には氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「3月13日開札 [大阪大学総合情報通信システム(ODINS) 休日等におけるセキュリティ対応業務] の入札書在中」と朱書きしなければならない。郵便（配達記録が残るものに限る。）により提出する場合は、二重封書とし、表封書に「3月13日開札 [大阪大学総合情報通信システム(ODINS) 休日等におけるセキュリティ対応業務] の入札書在中」と朱書きし、中封書の封皮には氏名（法人の場合はその名称又は商号）を記載して、入札書の受領期限までに送付すること。
- (7) 上記3（4）の開札に立ち会わない競争加入者等については、再度入札を辞退したものとみなす。
- (8) 契約書の作成
競争入札を執行し、契約の相手方が決定したときは、遅滞なく契約書の取り交わしをするものとする。
- (9) その他
電信等による入札は認めない。
詳細は、「国立大学法人大阪大学競争入札加入者心得」による。

令和8年3月2日

国立大学法人大阪大学 理事 尾崎 雅則（公印省略）

別紙 1

競争参加資格の確認のための書類

- (1) 令和8年度の資格審査結果通知書（全省庁統一資格）又は
国立大学法人大阪大学の競争参加資格の写し …… 1部
- (2) 技術者の略歴書（様式任意） …… 1部
- (3) 技術者が入札公告2の（3）4. 及び（4）に示す実績を有すること
を客観的に証明する書類（様式任意） …… 1部
ただし、当該実績が本学におけるものである場合には、「2の（3）4.
及び（4）」を証明する書類は省略できるものとする。

（注）上記提出書類のほか、補足資料の提出を求める場合がある。